

経済学部A方式I日程・社会学部A方式I日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～20	日 本 史	22～38
世 界 史	40～60	地 理	62～70
数 学	72～74		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. **数学**は以下の注意事項に従うこと。
 - ・ 解答用紙の所定の欄に受験学部を○で囲むこと。
 - ・ 解答はおもて面と裏面の所定の位置に記入すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

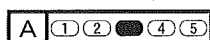
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

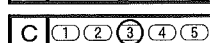
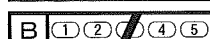
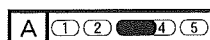
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(地 理)

〔I〕 つぎの図1は、国土数値情報を用いて作成した等高線図である。この図に関する以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

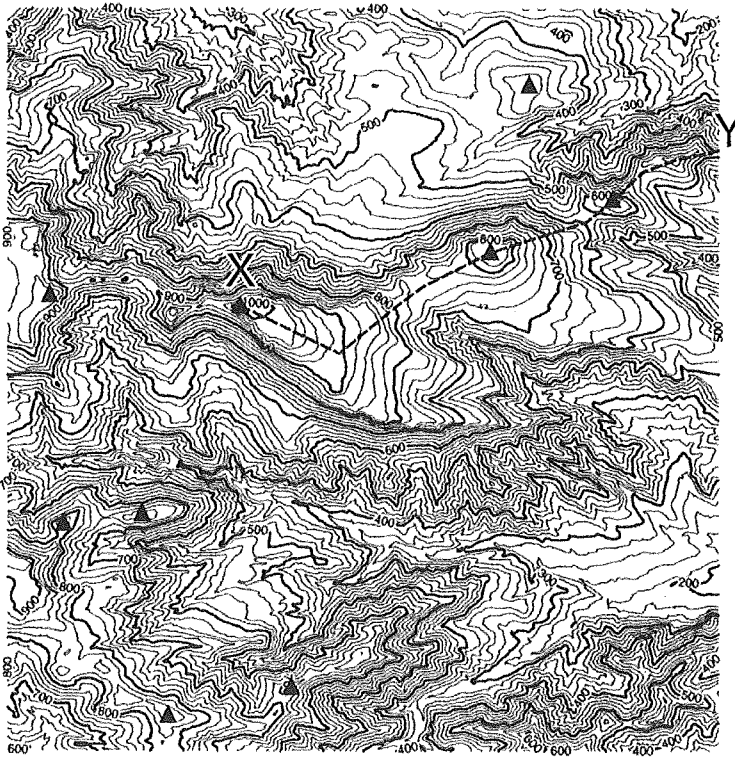


図1

問1 以下の i ~ v の文章を読んで、図1について正しく説明しているものには○を、正しくないものには×を、それぞれ解答欄に記せ。

- i 標高の等しい地点を結んだ線によって土地の起伏を示した図である。傾斜が急な箇所では、隣り合う線と線の標高差が小さくなるように描かれており、各線の間のできる帯状の幅は、隣接する線と線の標高差をあらわしている。
- ii 地表面の高低差を表現するために、水平に連続する線を一定の高度間隔で重ねて描いた図である。起伏に乏しい平原や湖水面が広がる地域では、水平面が広がるので、その空間を埋めるためにより多くの線が必要となる。
- iii 図中の線は、同じ海拔高度の地点を連続的にたどることで描かれる。線の間隔が疎になっているところは緩斜面であり、密になっているところは急斜面である。非常に急な斜面では線どうしが密接するが、交差してしまうことはない。
- iv ある量の値が同じであるような点を結んだ線で描かれる図の一種で、この図の場合、地表面の標高値が適用されている。同様に作成された図には、気圧配置図や湖沼図などがある。
- v 図中の線は標高が等しい地点を連続的につなげたもので、山頂(▲印)から凸型に張り出すような曲線になっている箇所は尾根と呼ばれる地形である。両側を尾根に挟まれた箇所は道路であり、標高を示す線とは異なる種の線で示される。

地理

問2 図1中のX-Yで示された破線に沿って歩いた場合、その行程はどのような起伏になるか、最も適当なものを図2の(a)~(d)から一つ選び、その記号を解答欄に記せ。

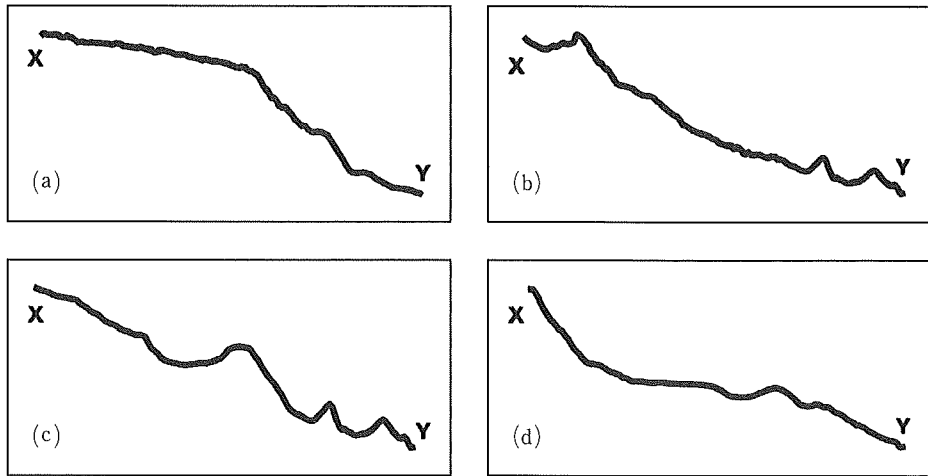


図2

問3 図3は、図1を作成するのに用いたのと同じ国土数値情報を用いて作成した鳥瞰図で、高い標高ほど濃くなるように描かれている。(e)~(h)のうち、図1の四隅の右上に示した矢印の方向から図の中心方面を見たものを一つ選び、その記号を解答欄に記せ。

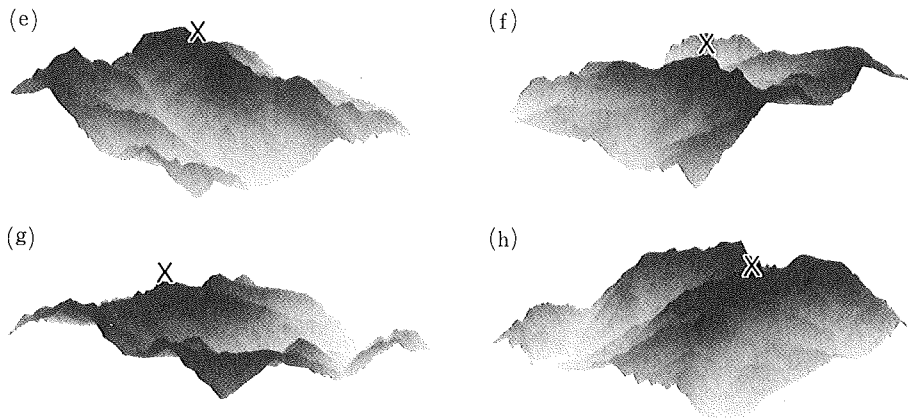


図3

問4 つぎの文章の空欄 **A** ~ **E** それぞれに最も適する語句を以下の語群から選び、その記号を解答欄に記せ。同じ記号の空欄には同じ語が入るものとする。

国土数値情報から図1や図3を作成する際には、様々な地理情報を **A** として扱い、それらをコンピューターを介して処理する **B** という手法が用いられる。このような地図は、従来の紙の上に描かれた絵や図に対して **C** と呼ばれている。近年、 **C** は、人工衛星を利用して地球上の現在地を正確に割り出す **D** を搭載した **E** などの小型機器でも閲覧できるようになり、個人の日常生活や行政利用に浸透してきている。

[語群]

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ア ATM | イ DVD | ウ GIS |
| エ GPS | オ HDD | カ USB |
| キ 基本図 | ク 主題図 | ケ 数値データ |
| コ スマートフォン | サ デジタル地図 | シ 電子マネー |
| ス ドローン | セ 波形データ | ソ ビッグデータ |

問5 図1や図3を作成する際には、国土数値情報から得られる情報のほかに、いくつかの描画条件を与える必要がある。また、これらを地形図として用いるには、図1や図3の状態では不十分で、描画条件に加えて、いくつかの事項を明示しなければならない。こうした条件や事項として最も適したものを以下の語群から5つ選び、その記号を解答欄に記せ。順番は問わない。

[語群]

- | | | |
|-------------|--------|---------|
| あ 紙質 | い 縮尺 | う 最高地点 |
| え 断面図 | お 黄道面 | か ジオイド面 |
| き 磁力線 | く 補助線 | け 方位 |
| こ 高さの誇張の度合い | さ 作成者名 | し 通し番号 |
| す 傾斜角 | せ 投影法 | そ 緯度・経度 |

地理

〔Ⅱ〕 世界の農牧業に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

農牧業は世界各地で営まれているが、その生産形態を決める要因は多様である。まず自然的条件がある。特に気温と降水量は植生を強く制約し、たとえば①極端な寒冷地では栽培作物が育たないし、②乾燥地での作物栽培に当たっては水を確保するための工夫が必要である。また、③地形が独特の農業景観をかたちづくる場合や、④土壌が特定の農作物栽培と強く結びつく場合もある。さらには、⑤生産性向上のために農業技術が開発されるなどの技術的な要因によって生産形態が変化することもある。

一方、経済的な条件も生産形態に大きな影響を及ぼす。たとえば、商品経済の発達とともに販売を目的とした農畜産物の生産が拡大することによって、⑥商業的な農牧業が形成されてきた。また、企業的な農業経営が発達した結果、⑦特定の農作物や畜産物を効率的に生産するシステムが卓越する地域もある。

このように、農業生産の形態は自然的条件と社会経済的条件が絡み合うなかで形成され、自給のための伝統的な農牧業、地域的な食生活と結びついた農業生産、国際市場を形成する企業的大規模農業経営など、様々なかたちで分布している。また、⑧国際的なアグリビジネスの展開、持続可能な農業への取り組みなどは、農業生産のかたちを変えていく。⑨農業形態の分布は、決して不変ではないのである。

問1 文中の下線部①のような地域では遊牧が行われているが、それに関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) スカンジナビア半島北部に広がる遊牧地域の名称は何か。
- ii) ツンドラ地域での遊牧において主に飼育される家畜は何か。

問2 文中の下線部②に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) 乾燥地域で行われる、局地的な灌漑による集約的農業生産形態の名称は何か。
- ii) イランの乾燥地域で導水のために建設されている地下用水路は、何と呼ばれているか。
- iii) 夏季は乾燥し、冬季は温暖湿潤な気候のもとで行われる農業生産形態の名称は何か。

問3 文中の下線部③に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) 急傾斜地において水田を耕作するために形成された農業景観の名称は何か。
- ii) テラローシャを利用してブラジル高原南部で盛んに栽培されている農産物は何か。

問4 文中の下線部④に関するつぎの記述のうち、適切なものを二つ選び、その記号を解答欄に記せ。記入の順序は問わない。

- ア) 水田への水の出入りをきめ細かく制御する稲の栽培法は、東南アジアで開発され普及した。
- イ) ヨーロッパ中世の村落共同体では、三圃式の採用によって農業生産力が急速に増加した。
- ウ) 中国北部では犁(すき)が発明され、現在も夏作、冬作の二毛作が広範に行われている。
- エ) 高温多湿な熱帯地方では、高度な農業技術がなくても生産性の高い穀物栽培が可能である。
- オ) アワ、ヒエなどの雑穀栽培は、高山地帯で品種改良されてアジア、アフリカ各地に広まった。

地理

問5 文中の下線部⑤に関するつぎの問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) ヨーロッパで発達した、穀物・飼料作物の輪作栽培と家畜飼育を組み合わせる農業生産形態の名称は何か。
- ii) 酪農における主要生産物は何か。

問6 文中の下線部⑥の地域ではプランテーション農業が発達しているが、そこで生産され国際的に取引されるつぎの商品作物について、その輸出量(2012年、『世界国勢図会2015/16』による)が最大の国はどこか。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- a) サトウキビ(粗糖)
- b) カカオ豆

問7 文中の下線部⑦に関する次の問いに答えよ。答えはそれぞれ解答欄に記せ。

- i) 「国際的なアグリビジネス」の例を示せ。
- ii) 「持続可能な農業」の意味を簡潔に説明せよ。

問8 文中の下線部⑧に関連して、世界の農牧業地域を13種類に区分し、分布図を作成したアメリカ合衆国の地理学者は誰か。その名前(姓のみでかまわない)を解答欄に記せ。

〔Ⅲ〕 隣接している二つの都市，あるいは，かつて別々の区域で現在は一つの都市となっている地域に関するつぎの文章を読み，以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A ミシシッピ川上流の右岸に位置する，州最大の都市 と，左岸に位置する，州の州都である は都市圏を形成している。 を本拠とするプロ野球のチームはこの両都市にちなみ， ツインズと名乗っている。また，近郊には， メジャーの一つであるカーギルの本社がある。

B は1965年に から独立した都市国家である。 は島であり，対岸にある 南端の都市 と堤道(盛り上げ道路)でつながっている。 と の民族構成をみると，前者は 系の住民が最も多いのに対し，後者は 系住民が多い。

C の首都 は，黒海に注ぐ国際河川である 川沿いにある。ここは以前，城のある右岸と商工業地区の左岸は別個の都市であったが，19世紀後半に一つの都市になった。街並みが美しいことで知られ，旧市街の一部が世界遺産に登録されている。

D 政令指定都市の一つである 市も，江戸時代は二つの地区に分かれていた。城のある武士の町が と呼ばれた。いっぽう，那珂川で隔てられた は中世から商業地区として栄え，江戸時代にも自治が認められていた。明治に初めて鉄道が建設された時，線路は 地区に敷かれた。新幹線の停車駅でもある JR の中心駅は を名乗っている。

問1 文中の空欄 ～ それぞれに最も適する地名を記せ。ただし，同じ記号の空欄には同じ地名が入るものとする。

地理

問2 文中の空欄 (1) ～ (6) それぞれに最も適する語句を記せ。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。また、国名の場合は正式名称でなくてもよい。

問3 文中の空欄 X に最も適する語句をつぎの a～dの中から選び、その記号を解答欄に記せ。

- a 穀物 b 資源 c 製菓 d 石油

問4 (2) の国では、人口比では少数の (3) 系住民のほうが、(4) 系住民より経済的には豊かである。この国では (4) 系住民を優遇する政策をとっている。この政策を何というか。カタカナで記せ。

問5 A～Dの地域を緯度の高いほうから順に記せ。